

文部科学省学術フロンティア推進事業

阪神・淡路大震災後の地域社会との共生をめざした
大学の新しい役割に関する実践的研究 報告書第13号

芸術学分野 中間報告書

神戸学院大学地域研究センター

CENTER FOR AREA RESEARCH AND DEVELOPMENT
KOBE GAKUIN UNIVERSITY

CARD

*Studies on Region
and Community*

*Studies on Lifelong
Integrated Education*

Cultural Anthropology

*Pharmaceutical Care
in the Community*

Psychology

*Disaster Mitigation
for Earthquake*

Environmental Health

Science of Arts

2002年度活動内容

5月

- ・共同研究者間で研究実施計画ミーティング
 - (ア) 今後の研究計画の確認とその具体化について。
 - (イ) 劇場運営とワークショップ活動の現状についての意見交換。
 - (ウ) 秋以降「ワークショップ活動のためのワークショップ」のコンセプトで研究会を実施するための講師、参加者の人選などを話しあう。
- ・劇場関係者（伊丹アイホール、兵庫県青少年創造劇場（尼崎ピッコロシアター）、神戸アートビレッジセンター）との打ち合わせ。

6月

- ・劇場運営、ワークショップ関連書籍の選書作業着手。
- ・ホームページ立ち上げにともない、劇場・ホールの市民参加型芸術創造活動支援事業に関するWEBサイトリンク集作成の基礎作業に着手。

7月

- ・共同研究者間で研究実施計画ミーティング

8月

- ・ホームページ立ち上げにともない、試作を依頼。

10月

- ・グリーンフェスティバル観客アンケートの準備。
- ・兵庫県ホール・劇場に対する自主事業運営についてのアンケートの準備。
- ・研究講演会講師予定者との打ちあわせおよび情報収集

11月

- ・グリーンフェスティバル観客アンケートの実施、およびデータ入力。
実施時期 11月12日「京劇と狂言の夕べ」 同17日「長谷川陽子コンサート」
- ・兵庫県ホール・劇場に対する自主事業運営についてのアンケート実施。
- ・研究講演会講師予定者との打ちあわせおよび情報収集

12月

- ・第1回、研究講演会の実施
 - 日時：2002年12月14日（土） 午後2時半～5時
 - 場所：神戸学院大学11号館小会議室
 - 講師：大楽 亮氏（ピッコロシアター館長補佐兼劇団部長）
 - 演題：ピッコロシアターの事業とその考え方